



# 学校だより ウルムス

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

令和 5年 2月 28日  
横浜市立釜利谷南小学校

3月最終号

校長 田中 さくら

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariyaminami/>

代表メールアドレス ky-e-kamariyaminami@city.yokohama.jp

## 感謝

## 「ありがたいこと」



校長室に入ってくる風に春の薫りがします。明日から3月、今年度最後の月になります。昨年末に、歌手を引退された俳優で作詞・作曲家でもある加山雄三さんが、テレビのインタビューで「人生の大事な三かん」を忘れてはいけないといつも思っていると話していました。それは『関心』・『感動』・『感謝』だそうです。学校もまさにその通りで、子どもたちが様々なことに**関心**をもち、学習意欲を高め、熱心に教育活動に取り組み、私たち教職員はその姿を見て**感動**を与えてもらいます。そしてそんな素晴らしい子どもたちを見守り、育ててくださった保護者の皆様や地域の皆様に、心から**感謝**しております。コロナ禍でも、保護者の皆様、地域の皆様の支えの中で、歩みを止めることなく前に向かって歩いてきたと感じております。本当に、ありがとうございました。

この「ありがとう」という言葉も**有難し**で「有ること」が「難しい」という貴重な滅多にないことの意味で、貴重なことに対しての感謝の意味で使われる言葉「有難い」が「ありがとう」になったそうです。私、校長も、この横浜市の338校ある公立小学校の中で、釜利谷南小学校に着任して、5年間の中で、子どもたちはもちろん、保護者の皆様、地域の皆様と多くの方々に出会い、支えられ、困ったときは、助けていただけてきました。本当に有難いことです。これからもこの出会いに日々感謝して生活していこうと思います。

いよいよ卒業式の練習が始まりました。コロナ禍で迎える4回目の卒業式になります。6年生はどの子どもも真剣です。今年も呼びかけにマイクは使いますが、入場から退場まで、マスクを外す場面も多くあります。

1年担任の週案のコメントを紹介します。「先週は6年生とのお別れに向けて、ラシャ紙で掲示物を作ったりメダルを作ったりしました。1年生のみんなは、大好きな6年生のために自分たちにできることをどんどんしている姿が素晴らしいなと思いました。1年生をその気にさせている6年生はそれだけ1年生にたくさんのお話をしてくれていたんだなと思いました。残り少ないですが6年生と楽しい時間を過ごしてくれたらいいなと思います。」5年生は、今までにないサプライズで6年生にビックプレゼントを計画し準備を進めています。(本当にサプライズなので実施後の卒業式当日の学校HPでお知らせします。)

全校みんなの6年生への感謝と卒業を祝う気持ちが、6年生にしっかり届くような、たてわりお別れ会、卒業生を送る会、当日のお別れ式、卒業式にしたいと思います。

地域の皆様には、今年度も卒業式へのご臨席は叶わず、保護者の皆様も各家庭2名までとさせていただきます。それでも緊急事態宣言下の3年前は、式場に保護者の方は入っていただけなかったことを思うと、現状を有難く感じます。

## お知らせ

本校の児童支援専任で、中学年のチームマネジャー、3・4年生の算数少人数指導、4年生の英語担当の中田康子主幹教諭が、この度、横浜市教育委員会から「横浜市優秀教員」として表彰されました。理由として、常に「対話を大切にした連携力の強化」に務め、チーム学校のとめ役となり「児童の成長を最優先に考える」という姿勢で、保護者にも寄り添い、全教職員の動向にも気を配り、さりげなくサポートしてきたということです。その中田主幹教諭を理解し協力しサポートしてくださったのは、保護者の皆様、地域の皆様であると本人も大変感謝し、受賞を有難いと申しておりますこと、ご報告させていただきます。